

ソフィアの夜明け (2009)

EASTERN PLAYS

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 ブルガリア

色彩 Color

時間 89分

初公開日 2010/10/23

公開情報 紀伊國屋書店=マーメイドフィルム

【解説】

社会主義体制の崩壊から2007年のEU加盟、さらには経済のグローバル化という激動の20年間を経た現代のブルガリアを舞台に、閉塞感の中に生きる一組の兄弟の葛藤をリアルかつビターに綴る青春ドラマ。主演はデビュー作となる本作完成目前に不慮の事故で他界したフリスト・フリストフ、共演にオヴァネス・ドゥロシヤン、サーデット・ウシュル・アクソイ。監督はこれが長編デビューとなるカメン・カレフ。

ブルガリアの首都ソフィア。38歳のイツォはアーティストとしてつまづき薬物に溺れてしまい、現在はその治療をしながらアルコール漬けの日々。ある日彼は、トルコ人一家が若者の過激派グループに襲われている現場に出くわし、助けに入る。偶然にも、そのグループにはしばらく疎遠となっていた彼の17歳の弟ゲオルギの姿も。やがてイツォは助けたトルコ人一家の娘ウシュルに惹かれていくが…。

【クレジット】

| | | | |
|----|-----------------|-------------------|--------|
| 監督 | カメン・カレフ | Kamen Kalev | |
| 製作 | カメン・カレフ | Kamen Kalev | |
| | ステファン・ピリョフ | Stefan Piriyov | |
| | フレデリク・ザンダー | Fredrik Zander | |
| 脚本 | カメン・カレフ | Kamen Kalev | |
| 撮影 | ユリアン・アタナソフ | Julian Atanassov | |
| 編集 | カメン・カレフ | Kamen Kalev | |
| | ステファン・ピリョフ | Stefan Piriyov | |
| | ヨハネス・ピンター | Johannes Pinter | |
| 音楽 | ジャン＝ポール・ウォール | Jean-Paul Wall | |
| 出演 | フリスト・フリストフ | Christo Christov | イツォ |
| | オヴァネス・ドゥロシヤン | Ovanes Torosian | ゲオルギ |
| | サーデット・ウシュル・アクソイ | Saadet Isil Aksoy | ウシュル |
| | ニコリナ・ヤンチェヴァ | Nikolina Iancheva | ニキ |
| | ハティジェ・アスラン | Hatice Aslan | ウシュルの母 |